

新型コロナウイルス感染症にかかったと思ったら・・・

次のような症状のある方は、

保健所の『**帰国者・接触者相談センター**』に御相談ください。

- ・ 息苦しさ、強いだるさ、高熱等の強い症状のいずれかがある場合
- ・ 重症化しやすい方(※)や妊婦の方で、発熱や咳などの比較的軽い風邪の症状がある場合
※高齢者・糖尿病・心不全・呼吸不全の基礎疾患がある方、透析を受けている方、免疫抑制剤や抗癌剤を使用している方
- ・ 上記以外の方で発熱や咳など比較的軽い風邪の症状が続く場合
(症状が4日以上続く場合は必ずご相談ください)

来院の際にはマスク着用し、公共交通機関の使用を避けて受診してください。

発症日

1週間

10日

8割の軽症患者はそのまま**治癒**



発熱・咳・倦怠感がメイン



2割程度の方は**1週間**くらいで肺炎症状（呼吸困難感・喀痰）が増悪し人工呼吸器管理が必要になることもあります
※致死率は4%程度とされています



帰国者・接触者相談センター

<平日・日中の連絡先>

嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所 保健衛生課 感染症係

電話番号：0948-21-4972

田川保健福祉事務所 保健衛生課 感染症係

電話番号：0947-42-9379

<夜間・休日の連絡先>

福岡県保健所夜間休日緊急連絡番号

電話番号：092-471-0264

※新型コロナウイルス感染症に関する一般的な質問は下記窓口で対応しています

福岡県新型コロナウイルス感染症一般相談窓口

電話番号：092-643-3288

<症状について>

風邪のような症状(微熱を含む発熱・咳嗽・咽頭痛)で発症します。倦怠感・頭痛などもあります。その他、味覚障害・嗅覚障害を認めることもあります。その他、周辺の感染状況などをふまえて総合的に評価を行います。

<治療について>

現時点では、このウイルスに有効な治療薬(抗ウイルス薬)は確立しておらず、対症療法を行います。抗ウイルス薬に関しては適宜検討されています。

<検査について>

一般の企業や個人の希望による新型コロナウイルス感染症に関する検査は受け付けておりません。医師ならびに都道府県が必要と判断した際に検査が行われます。

<感染経路>

飛沫感染：感染者の飛沫(くしゃみ・咳・つばなど)と一緒にウイルスが放出され、他の人がそのウイルスを口や鼻から吸い込んで感染します。

接触感染：くしゃみや咳を手で押さえた後、その手でまわりの物を触れるとウイルスが付きます。他の人がそれを触れるとウイルスが手に付着し、口や鼻を介して粘膜から感染します。

<感染の予防方法>

インフルエンザなどの**ウイルス感染症**と同様の方法で予防します。

石鹸による手洗いやアルコール消毒をこまめに行いましょう。

症状のある人は、**咳エチケット**を行って下さい。

咳エチケットとは、**咳・くしゃみをする際にマスク・ティッシュ・ハンカチ・袖・肘の内側など**をつかって口・鼻をおさえることです。

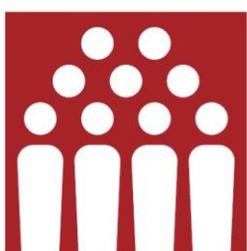
三密(密閉空間、密集空間、密接空間)を避けましょう。



咳エチケット



手洗い



密集回避



密閉回避



密接回避